

# 令和4年度 ダイオキシン類環境調査結果について (大気)

ダイオキシン類対策特別措置法第26条の規定に基づき、環境基準の達成状況を把握するため、環境中大気のダイオキシン類調査を市内3地点で年4回（各季節毎）実施した。

## 1 調査地点

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| (1) 南輝小学校       | 岡山市南区南輝三丁目6-9 |
| (2) 陵南小学校       | 岡山市北区東花尻241-1 |
| (3) 岡山市東区役所瀬戸支所 | 岡山市東区瀬戸町瀬戸45  |

## 2 調査期間

- (1) 春期：令和4年5月13日(金)～5月20日(金)
- (2) 夏期：令和4年8月3日(水)～8月10日(水)
- (3) 秋期：令和4年11月2日(水)～11月9日(水)
- (4) 冬期：令和5年1月25日(水)～2月1日(水)

## 3 調査方法

次の法令等に準拠して実施した。

- ・ダイオキシン類対策特別措置法及び同法施行令・施行規則
- ・ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（平成20年3月 環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室大気環境課）

## 4 調査機関

エヌエス環境株式会社 中四国支店

## 5 調査結果

調査結果を表1及び図1に示した。

南輝小学校と陵南小学校が全国584地点の年平均値(R3)を上回り、岡山市東区役所瀬戸支所については、全国年平均値(R3)を下回っていた。なお、市内全調査地点で環境基準を下回っていた。

表 1 令和4年度環境大気中のダイオキシン類調査結果

| 調査地点        | 単位                    | 環境基準  | 調査結果  |       |       |        |        | 全国(R3)調査地点584箇所 |
|-------------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-----------------|
|             |                       |       | 春期    | 夏期    | 秋期    | 冬期     | 平均値    |                 |
| 南輝小学校       | pg-TEQ/m <sup>3</sup> | 0.6以下 | 0.022 | 0.024 | 0.021 | 0.023  | 0.023  | (0.0022～0.25)   |
| 陵南小学校       | pg-TEQ/m <sup>3</sup> | 0.6以下 | 0.018 | 0.072 | 0.014 | 0.0065 | 0.028  |                 |
| 岡山市東区役所瀬戸支所 | pg-TEQ/m <sup>3</sup> | 0.6以下 | 0.011 | 0.010 | 0.010 | 0.0073 | 0.0096 |                 |

※平均値：測定値の算術平均値

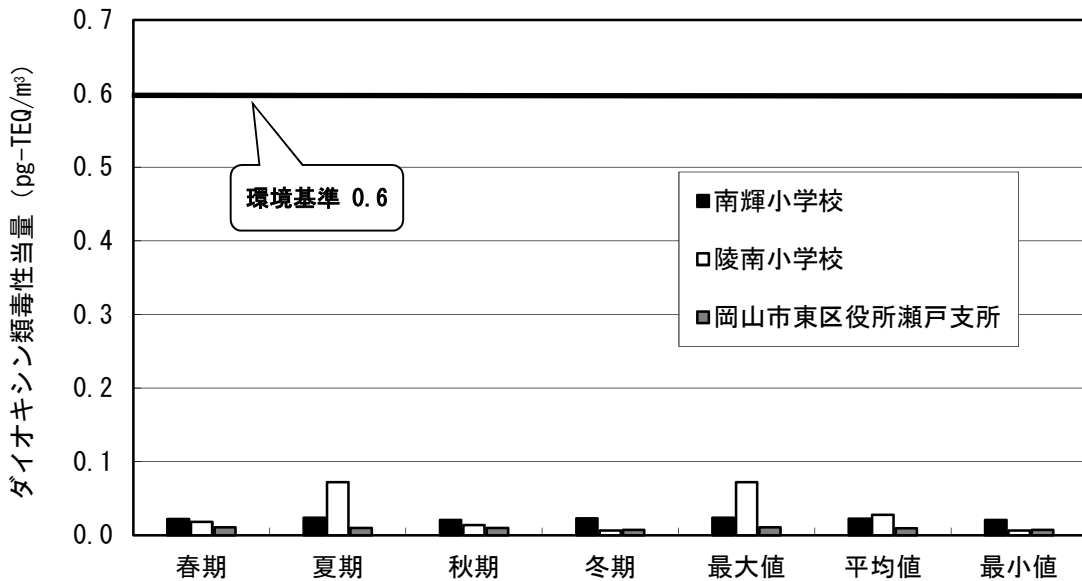


図 1 令和4年度環境中大気中のダイオキシン類調査結果

(1) 各調査月の経年推移

各調査月の年度毎の推移を図2～図5に示した。

平成18年度頃までは、秋期の調査結果（図4）が他の調査月と比較して高い濃度を示す場合が多かった。また、平成20～22年度は冬期が比較的高い濃度を示していた。

令和4年度は、陵南小学校が夏期において他の2調査地点よりも高濃度であった。経年推移としては特段高い濃度は見受けられなかった。

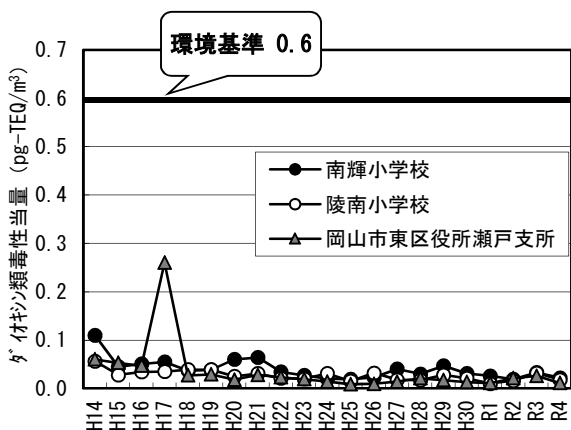


図 2 春期 年度ごとの推移

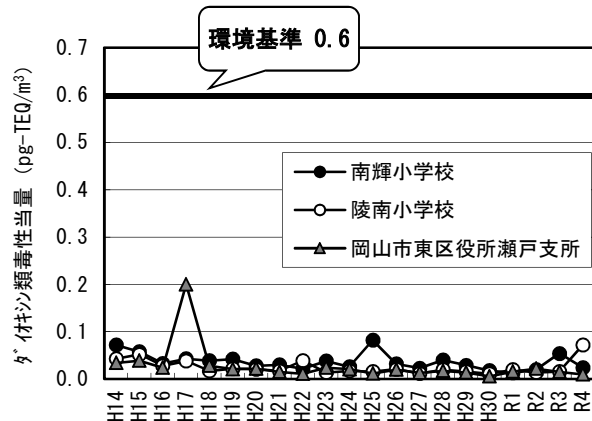


図 3 夏期 年度ごとの推移

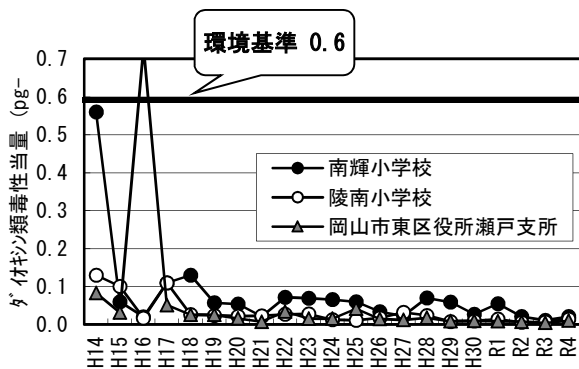


図4 秋期 年度ごとの推移

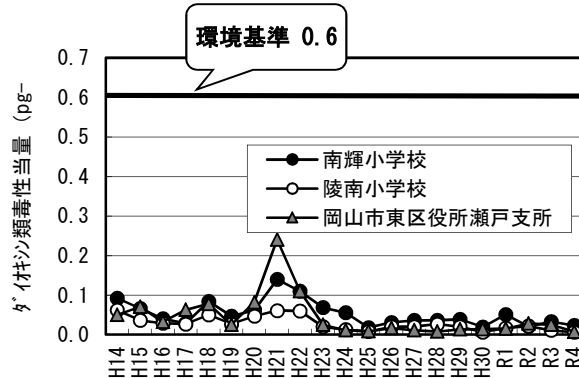


図5 冬期 年度ごとの推移

※南輝小学校については、調査地点を平成20年8月から大気測定局から校舎屋上に、陵南小学校については、平成20年11月から大気測定局から校舎屋上に変更している。

(2) 年間平均値の経年推移

年間平均値の年度毎の推移を図6に示した。

市内全調査地点で環境基準を下回っており、ここ十数年は低い値で推移している。

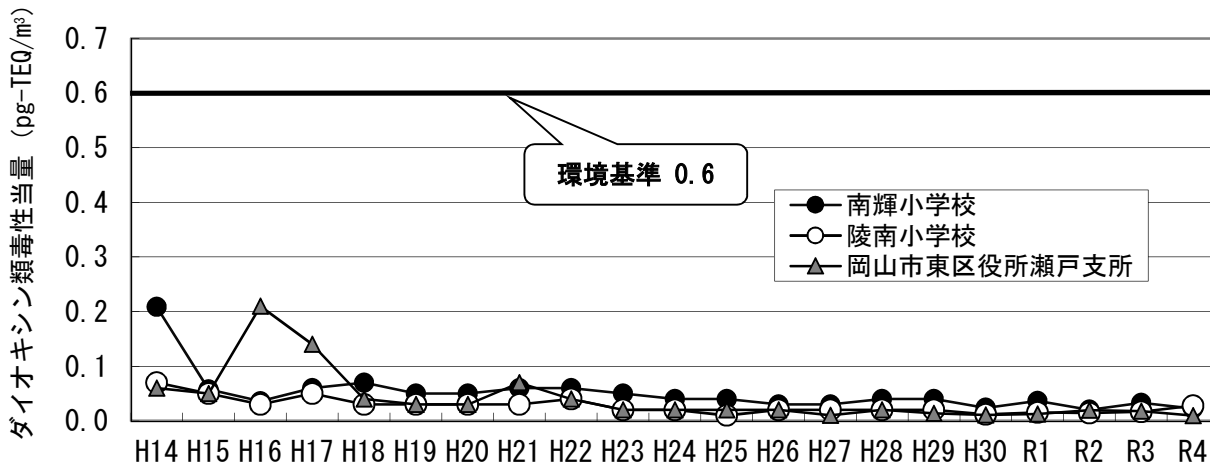


図6 年間平均値の経年推移